

平成29年度

決算概要

第9期

自 平成29年 4月 1日

至 平成30年 3月31日

公立大学法人宮城大学

比較損益計算書（概要）

（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（単位：百万円）

科目	H30.3.31	H29.3.31	増減	備考
経常費用				
教育経費	474	514	△ 40	ネットワークシステム47（△79）
教育研究支援経費	274	260	14	ネットワークシステム59（+59）
研究経費	185	168	16	
受託研究費等	36	32	4	
受託事業費等	56	68	△ 12	地振部48（△14）
人件費	2,179	2,081	97	教員1,617（+119） 役職員562（△22）
一般管理費	396	366	30	20周年29（+18） 修繕費101（+4）
リース支払利息	2	3	△ 2	
経常費用 合計	3,600	3,494	107	
経常収益				
運営費交付金収益	2,174	2,037	137	人件費2,179（+97） 復興人材育成36（+36）
※1 授業料等収益	1,173	1,162	11	授業料961（+6） 入学金176（+2）
受託研究等収益	41	36	5	
受託事業収益	66	84	△ 18	地振部57（△20）
補助金等収益	11	24	△ 13	
寄附金収益	23	38	△ 15	
※2 資産見返負債戻入	96	107	△ 10	減価償却費の一部に相当
雑益	46	53	△ 7	科研費間接経費収入13（△7）
経常収益 合計	3,629	3,541	88	
経常利益	29	48	△ 19	
臨時損失	79	64	15	震災減免授業料64（+7） 入学金15（+8）
臨時収益	79	64	15	
当期純利益	29	48	△ 19	
目的積立金取崩額	21	17	4	修繕費21，他に損益外取崩17
当期総利益	50	65	△ 15	

（ ）内は前年比の値

減価償却費	679	751	△ 72	
資産見返負債戻入	96	107	△ 10	
リース費用他	68	129	△ 62	ネットワークシステムの再リースによる減少
損益外減価償却費	515	515	0	※3 特定償却資産の減価償却費

※1 授業料等収益：授業料収益，入学金収益，検定料収益，講習料収益

※2 資産見返負債戻入：運営費交付金等で取得した償却資産に対する減価償却相当分の収益化額

※3 特定償却資産：法人設立時の県から現物出資された建物等

比較貸借対照表（概要）

（平成30年3月31日現在）

（単位：百万円）

科目	H30. 3. 31	H29. 3. 31	前期比較	科目	H30. 3. 31	H29. 3. 31	前期比較
(資産の部)				(負債の部)			
土地	4,631	4,631	0	※1 資産見返負債	1,367	1,436	△ 69
建物	5,978	6,511	△ 533	長期リース債務	14	44	△ 30
構築物	144	170	△ 26	※2 運営費交付金債務	199	235	△ 37
機械装置	34	34	△ 0	寄附金債務	206	210	△ 4
工具器具備品	148	229	△ 81	一般未払金	372	382	△ 10
図書	776	765	12	短期リース債務	30	67	△ 37
美術品・収蔵品	137	137	0	その他負債	115	115	1
車両運搬具	3	6	△ 3	負債 合計	2,303	2,489	△ 186
投資有価証券	6	5	1	(純資産の部)			
現金及び預金	1,376	1,512	△ 136	資本金	15,516	15,516	0
未収学生納付金収入	10	16	△ 6	資本剰余金合計	△ 5,088	△ 4,590	△ 498
未収入金	169	67	102	※3 資本剰余金	255	238	17
				損益外減価償却累計額	△ 5,342	△ 4,827	△ 515
				利益剰余金合計	675	663	11
				※4 目的積立金	625	598	27
				当期末処分利益	50	65	△ 15
				純資産 合計	11,108	11,594	△ 486
資産 合計	13,411	14,083	△ 672	負債・純資産 合計	13,411	14,083	△ 672

※1 資産見返負債：運営費交付金、授業料、寄附金、補助金等による償却資産取得時に計上される負債勘定

※2 運営費交付金債務：人件費精算分182M 入学金減免未確定繰越分17M

※3 資本剰余金：法人設立時の美術品，モニュメント137M 目的積立金を財源とした固定資産取得分118M

※4 目的積立金：前期未処分利益承認分+65M 当期取崩額△38M（損益内21M 損益外17M）

<参考>

平成29年度における「経常費用」及び「経常収益」の構成割合

